

指定管理者の候補者の選定結果について

1 対象施設

青森県立自然ふれあいセンター（青森市浪岡大字大釈迦字沢内沢 1 - 1）

2 指定管理者の候補者名

青森県森林組合連合会（青森市松原一丁目 1 6 番 2 5 号）

3 選定理由

青森県立自然ふれあいセンター指定管理者審査委員会の審査の結果、青森県森林組合連合会を指定管理者とすることが適当であると評価されたため、当該団体を指定管理者の候補者とする。

候補者の評価内容

- 施設の設置目的や管理方針を理解し管理運営の方針を示している。
- 設置目的に則した事業を提案している。
- 収支計画と事業計画について、整合性と実現可能性が高い。
- 事業計画に沿った管理運営を行うにあたって、財政基盤から安定的な運営が見込まれる。
- 県の仕様を上回る内容の事業が提案されている。
- 類似施設の運営実績があり、当該施設と連携した事業提案がなされている。

4 申請団体数

1 団体

5 選定の方法

(1) 審査基準及び配点

選定基準の項目	審査基準の項目	内容	配点
1 県民の平等な利用の確保	(1) 施設の設置目的及び県が示した管理の方針	①施設の設置目的を理解しているか	15
		②申請者が提案した運営方針は県が示した管理の方針に沿っているか	
		③団体の経営モラルは適切か	
	(2) 平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	①事業等の内容が設置目的等に則しているか	
		②生活弱者等へ配慮されているか	
2 施設の効用の最大限の発揮	(1) 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	①年間の広報計画の内容はどうか	35
		②利用拡大・利用者間の連携促進に係る取組内容はどうか	
	(2) サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	①サービス向上のための取組内容はどうか	
		②関連する他施設との連携はどうか	
		③事業の提案は県が意図した企画となっているか	
		④全体的に施設の設備、機能を活用した内容となっているか	
(3) 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	①施設管理、安全管理は適切か		
	②維持管理は効率的に行われているか		
3 施設の効率的な管理	施設の管理運営に係る経費の内容	①提案額に応じた区分により配点	10
4 施設の管理を適正かつ安定して行う能力	(1) 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	①収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか	40
		②収支計画の実現可能性はあるか	
	(2) 安定的な運営が可能となる人的能力	①人員体制は十分か	
		②職員採用、確保の方策は適切か	
		③職員の指導育成、研修体制は十分か	
	(3) 安定的な運営が可能となる経理的基盤	①団体の財務状況は健全か	
	(4) 個人情報の適正な取扱いの確保	①適切な情報管理体制が整備されているか	
		②職員に対する周知が十分なされる内容か	
(5) 類似施設の運営実績	①類似施設を良好に運営した実績はあるか		

(2) 審査方法

審査委員会において、審査基準に基づき、書類審査及びヒアリングによる審査を行った。

(3) 審査委員

- 委員長 山本 清龍（岩手大学農学部准教授）
委員 鳴海 富美子（自然観察指導員）
委員 三上 広美（税理士）
委員 鳥谷 部 均（青森県環境生活部次長）
委員 佐々木 あつ子（青森県環境生活部自然保護課長）

(4) 審査の経過

- 平成28年6月 6日 第1回審査委員会（審査基準等の決定）
平成28年9月23日 第2回審査委員会（ヒアリング及び審査）

6 審査結果

選定基準	得点	配点
	候補者	
1 県民の平等な利用の確保 (1)施設の設置目的及び県が示した管理の方針 (2)平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	56	75 (15×5名)
2 施設の効用の最大限の発揮 (1)利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果 (2)サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果 (3)施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	114	175 (35×5名)
3 施設の効率的な管理 施設の管理運営に係る経費の内容	40	50 (10×5名)
4 施設の管理を適正かつ安定して行う能力 (1)収支計画の内容、適格性及び実現の可能性 (2)安定的な運営が可能となる人的能力 (3)安定的な運営が可能となる経理的基盤 (4)個人情報の適正な取扱いの確保 (5)類似施設の運営実績	152	200 (40×5名)
総得点	362	500
順位	—	

※申請者が1者である場合においても、得点が280点未満である場合は、候補者としなないこととしている。